

吹奏楽（オーケストラ含む）などご利用の場合のお願い

一般財団法人狛江市文化振興事業団
エコルマホール

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、ご利用の際は以下の対策をお願いいたします。
なお、演奏者数はソーシャルディスタンス、楽屋定員数を考慮すると上限39名となります。

*参考例：オーケストラの場合

6型2管編成（1stVn x6, 2Vn x5, Va x4, Vc x3, Cb x2, Fl x2, Cl x2, Fg x2,
Ob x2, Hr x3, Tp x2, Tb x2, Timp x1, Percuss x 数名）

◆舞台上でのご注意

- ① 舞台上の椅子や譜面台のセッティング、片付けの際は、できるだけ特定の人が担当し不特定多数が触れないようにしてください。
- ② 舞台上の椅子や譜面台、控室や楽屋の椅子や机の使用も不特定多数が使用せず、小まめに消毒をしてください。
- ③ セッティング中のスタッフはマスク、手袋を着用し、こまめに除菌用アルコール等で消毒を実施してください。
- ④ 木管と金管の間隔は最低約1m、管楽器の左右の間隔も約1mとしてください。
リハーサル時での雑談などの会話は、マスクを着用してください。
- ⑤ 楽器からでる水滴、つばなどは舞台上に直接落とさず、ビニールシートの上に吸水シートなどを敷き、そこに捨ててください。使用後はビニールにつつまみ、各時持ち帰ってください。また、シート周りにはアルコール消毒をしてください。

練習などでマウスピースのみを吹く行為は、楽器本体を演奏するよりも多い飛沫を発生させ得ますので、十分に注意してください。

*管楽器を演奏する際に口から放出された飛沫の大半は楽器の中にたまっていると考えられます。感染防止の観点からは、演奏中に空気中に放出される飛沫よりも、楽器内にたまった飛沫を含む結露水を適切に処理することの方が極めて重要と思われま
す。感染拡大のリスクは、演奏中ではなく、むしろその前後の行動に注意することの方が重要と思われま
す。

◆ホール、楽屋に関しては、「ホールご利用にあたってのお願い」でご確認いただき、ご不明な点はお問い合わせください。

参考資料：

東京都交響楽団（都響）演奏会再開への行程表と指針

公益社団法人全国公立文化施設協会

劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン